



最終回テーマ 家康は「その時」何歳だった？

徳川家康というと、壮年期以降の「タヌキおやじ」のイメージが強いかもしれませんが、しかし、当然のことながら家康にも少年期や青年期があり、若さゆえの悩みもあったことでしょう。

コラムの最終回は、家康の人生が安城と関わっていた時、何歳(※1)だったのかを紹介します。

家康は、竹千代と名乗っていた幼少期に尾張の織田家の人質としての生活を送りました。多くのドラマでは、ここで後に同盟を結ぶ織田信長と出会うことになっています(※2)。1549年の第3次安城合戦の結果、安城城の西に広がる「西野」での人質交換によって解放されるのですが、この時、竹千代は8歳、信長は16歳でした。竹千代の目には、伝統にとらわれず奔放な信長の姿は、どのように映ったのでしょうか。

桶狭間の合戦後、家康は今川氏と決別し、領国統治を進めていく中で、真宗寺院への不入権が原因で三河一向一揆が起こります。この時、家康は22歳でした。家臣団が分裂状態に陥るなか、若き家康は思い悩んだことでしょう。

一方、対立する本證寺第10代の空誓は、19歳で本願寺8代蓮如の系譜を引く慈敬寺(滋賀県大津市)から迎え入れられました。そして、その翌年の20歳の時に一揆が起きています。

つまり三河一向一揆とは、長い人質生活から解放された若き領主(家康)と、蓮如の曾孫というプライドを抱く若き僧(空誓)との争いとも見ることができます。

大河ドラマ「どうする家康」は、いよいよ1月8日(日)からの放映です。ドラマの中で戦国時代の安城がどのように描かれるのか、じっくり見てみましょう！

(※1)ここでは、当時の「数え年齢」(生まれた年を1歳として、以降、正月元旦を迎えるたびに歳を重ねる)に従っています。

(※2)織田の人質時代の竹千代と信長とを直接結び付ける史料はありません。しかし、この年の11月以前に信長の父信秀が病で倒れていることから、11月23日頃に行われた人質交換は、織田家を実質的に後継した信長自身が関わっていた可能性が高く、2人を結ぶ接点は十分考えられます。

徳川家康と 関連人物の年齢(数え年齢)

家康から見て、信長が8歳年上、秀吉は5歳年上でした。家康だけでなく、信長や空誓も、若くして家臣団や信者を率いなければならなかった重圧は、いかほどだったのでしょうか。

人物名/ 生まれ年	家康誕生時	第3次 安城合戦	桶狭間の合戦	三河一向一揆	本能寺の変	本證寺赦免	備考
	1542 (天文11)年	1549 (天文18)年	1560 (永禄3)年	1563 (永禄6)年	1582 (天正10)年	1585 (天正13)年	
徳川家康 1542(天文11)年	1歳	8歳	19歳	22歳	41歳	44歳	1616(元和2)年没
織田信長 1534(天文3)年	9歳	16歳	27歳	30歳	49歳	—	1582(天正10)年没
豊臣秀吉 1537(天文6)年	6歳	13歳	24歳	27歳	46歳	49歳	1598(慶長3)年没
空誓(本證寺第10代) 1544(天文13)年	—	6歳	17歳	20歳	39歳	42歳	1614(慶長19)年没

本證寺・安城城へは シャトルバス[無料]が 便利です！



本證寺周辺には駐車場が少ないため、見学にはシャトルバス(無料)をご利用ください。歴史博物館、安城城(安祥城)、本證寺を効率よく見学できます。

- 運行日時 (土)日祝午前9時～午後4時で、20～30分間隔
※利用者が少ない場合は、1時間間隔又は運航を中止する場合があります。
- 運行ルート 歴史博物館駐車場⇄名鉄桜井駅⇄名鉄南桜井駅⇄本證寺
※本證寺は、本證寺南側のコンビニ駐車場で乗降。

<あんじょう家康ガイド>

本證寺、安城城(安祥城)で歴史や建造物等について解説します。

- 日時 (土)日祝午前9時～午後4時(随時)
- その他 5人以上の場合は10日前までに市観光案内所KEY PORT(☎77)5711)へ